

☆☆

富士中だより

三田市立富士中学校 学校だより
平成29年12月 1日 12月 第9号

学校教育目標 「確かな学力と豊かな心で、たくましく生きる生徒の育成」
安全・安心の学校 開かれた学校 あたたかい学校 真・善・美

★★

一人一人確かな学力を・・・

西村篤巳



真冬並みの寒さが続き、冬支度を整えると、気温が緩む…そして、また厳しい寒さが・・・
師走…見聞きするだけで、せわしない気分になりそうです。今年の冬は、せつちにも既に県内に雪をもたらし、秋の彩を楽しむ時間を奪ったような気がします。校門横の桜の木は、すでに次の芽を出し来春の準備をしています。学校でも家庭でも、1年の終わりだからこそ、先を見据えて、落ち着いて、穏やかに締めくくりたいものですね。

この1か月、授業研究会がいくつか実施されました。大きな行事が一段落したこの時期に実施することが多いのです。「学習内容をわかりたい」と日々の学習に取り組む生徒達に、今、富士中学校で『確かな学力』を目指して実施していることや市内での研修会など、学習内容ではなく、学習スタイル、指導法の習得と言えるものを紹介します。先生も頑張っています。



授業研究会 ◆10月30日、英語科授業研修会。2名の先生が市教委3名の助言で今年2回目の研修。◆11月10日、保健体育科の市内研修会。グラウンドで3年「ハンドボール」の授業参観、研修会を実施。生徒に適したルールを加え、男女混合チームでのプレー。速攻を課題に、とっさの時の判断力や技能を鍛える様々な工夫が。◆11月14日、社会科で市内の研修会。2年『中世から近世へ～安土桃山時代～』「アクティブ・ラーニング」を位置づけた授業プラン実施。大学講師や市教委の助言、参加者の活発な意見交換。◆11月16日、2年全学級で道徳の授業研修実施。授業後、意見交換、元校長で勤務地区の道徳推進員経験の方の助言で研修。小学校の先生も参加。道徳は毎年授業研修会を実施し、学校教育目標の『豊かな心』の育成を目指しています。



どの教科でも、授業のねらいや振り返りがあり、生徒が思考力や判断力、表現力を磨く工夫があります。先生方が指導力の向上を目指して、兵庫県下や丹有・阪神地区、三田市や他地区の授業研究会などに参加し、公開授業、意見交換や情報交換、指導方法の習得などを行います。本校では、6月末にも理科1年生で市内の授業研究会が実施されました。



考査前の学習相談+ひょうごがんばりタイム+子どものサポーター 子どものサポーター（1回4時間年間90回程度）として今年取り組んでいる木村先生が、考査前の放課後の学習相談でも英語の指導を担当。この放課後の取り組みは「ひょうごがんばりタイム」というもので、今年から本校では実施。基礎・基本や学習習慣の定着を目指して、少しでも学力向上に役立てば。生徒個々と濃いつながりができつつあります。つながりを増やししながら知識や習慣を増やししてほしいですね。


朝学習 朝、1校時開始前、10分程度で5教科を順番に学習。教科の基礎・基本や繰り返しの学習をねらいにした取り組み。落ち着いた学習環境で学校での朝を迎え、学習した内容を振り返ることも役立っています。「問題が早く終わった生徒は読書をしますよ」と職員から聞いています。

あさべん<ASABEN> 考査前の1週間、毎朝図書室を開放、生徒が自主的に《朝・勉強》。自分の教室で朝勉の生徒も。頑張ろうとしている生徒を、いろいろな形で支援する取組を進めています。

ことばはやさしく美しくひびきよく —
サトウハチロー

ことばで 語り ことばで 受け答える
ことばで はげまし ことばで 礼をいう
よくわかることばほど うれしいものはない
やさしいことば使いは
おたがいの心をむすびつける

美しいことばは 相手にキモチよくつたわる
ひびきのよいことばは
相手のキモチをなごやかにする



『自分らしく生きる』 道徳人権講演会<11月24日(金)>

シンガーソングライター 悠以 さん <尼崎市出身>

ユーチューブ200万回再生。男声女声を持つ「両声類」の歌姫。悠以さんのコンサートつき講演会。心と体の性の違いに悩みながら、高校卒業と同時に新しい名前**悠以**で**自分らしく生きる**ことを決心。自身の性同一性障害を受け入れ、多様な生き方が認められる社会の実現を目指して、自作の「スタートライン」が12月20日にCD全国発売決定！

前半は、いろんな性別のパターンがあること、自身の生い立ち。幼少期「誰にも言えなかった。バカにされる。気持ち悪がられる」思春期の体の成長には「自分のことが気持ち悪かった。嫌悪感で一杯だった」「周りが怖くて普通にしようと自分を繕った」と、苦しかったころを語った。中学3年生で、「心の性別は治せないけど、自分のことを少しずつ受け入れていこう」と決めた悠以さん。お母さんから「男性女性関係ない。人として真っ当に生きてくれればいいよ」と背中を押してもらった。終始明るい声で、最後には「ご縁が繋がって、ここで話す機会をいただいた」と。

最後40分のコンサートは驚きの連続。最初の「旅立ちの日に」で、会場の誰しもが悠以さん以外にもう一人歌っている人を目で探し…。男声女声を、一人で見事に歌い上げる悠以さんの実力。高校生までの自分、それ以降の自分、両方を大事にした歌声。言葉が柔らかく響く悠以さん。

どんなことであれ、今スタートできるのにラインに立っていない子がいたら、もがき苦しんでいる人がいたら、特別扱いではなく、そっと手を差し伸べてほしい、と。「静かに、真剣に聞いてくれて、ありがとう！」と締めくくり。富士中生へ、「スタートラインは、君のためにある！」と。

人権週間… “ことばは…” 12/4(月)～12/10(日)

『人権を考える市民のつどい』(12/3)で、人権ポスターで3年水口さんが『優秀賞』で表彰。水口さんは2年連続受賞。今年の作品の構図や色使いが素晴らしい！さらに言葉が…

「皆がしとるから自分もしてええ思うたら あかんで」
ポスター部門で3年関さんも入選。標語で保護者入選。

「そのことば 言わぬ勇氣と 言う勇氣」

他にも、人権作文で富士中生が各種コンクールで入選。
全国中学生人権作文コンテスト(北阪神):1年篠田さん「大切なもの」
少年の主張「中学生のメッセージ」県大会:1年原水さん『人権』の本
当の意味」

「人権の笑顔が花咲く富士部会」で、中学生の標語が入選。

- *「私じゃない 見てみぬふりも 傷つけているよ」
- *「みんなでね いじめの雑草 ぬきとろう」
- *「見てるだけ それじゃ差別は つづくだけ」
- *「無関心 それがみんなを ダメにする」
- *「だいじょうぶ そのひとことで えがおさく」

どの言葉も、やさしく、美しく、心に響きます。誰しも何かを背負い生きている。だからこそ人を大切に思い、支え合える社会にしたいですね。響きよい言葉やキモチよい行動とともに…



12月の主な予定

| 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|--|
| 1 | 金 | |
| 2 | 土 | |
| 3 | 日 | 人権を考える市民のつどい |
| 4 | 月 | 全校集会 人権週間<~12/10> |
| 5 | 火 | PTA 役員会 学校地域運営協議会 |
| 6 | 水 | My Life Day |
| 7 | 木 | |
| 8 | 金 | 生徒会役員選挙 |
| 9 | 土 | 資源ゴミ回収 |
| 10 | 日 | 地域クリーンデー |
| 11 | 月 | |
| 12 | 火 | PTA 運営委員会 |
| 13 | 水 | MLD |
| 14 | 木 | 3年個人懇談 |
| 15 | 金 | 個人懇談 /一残業デー |
| 16 | 土 | |
| 17 | 日 | |
| 18 | 月 | 個人懇談 |
| 19 | 火 | 個人懇談  |
| 20 | 水 | 個人懇談 MLD |
| 21 | 木 | |
| 22 | 金 | 学年集会 防犯教室 大掃除 給食終了 |
| 23 | 土 | アンサブ・ルフエスティバル |
| 24 | 日 | |
| 25 | 月 | 終業式 |
| 26 | 火 | PTA パトロール 冬季休業 |
| 27 | 水 | アンサブ・コンテスト西阪神地区大会 |
| 28 | 木 | <仕事納め> |
| 29 | 金 | |
| 30 | 土 | |
| 31 | 日 | |

【12月 最終下校 17:00】

<給食センター12/25 給食費引落とし日>

文化祭で多数の方から温かいご声援をいただきました。本当にありがとうございました。

12月10日(日)『地域クリーンデー』校区内の公園などに中学生が清掃活動のお手伝いで出かけます。ぜひ、ご一緒をお願いします!!